

育てよう 子どもの思い・思いやり

教育理念

学校・家庭・地域との協働・共済の中で、自己存在感を高め、共に高め合う子どもを育む学校づくり

<目指す子ども像>

- ◎ しっかり聞こうしっかり話そう（相手の思いを受けとめよう、自分の思いを表そう）
- ◎ あてに向かって取り組もう（自分の希望を叶えるために実践・行動しよう）
- ◎ いろんな人と仲良くしよう（いろいろな人の思いを尊重し、分かり合おう）

<確かな学力>

- * 校内研究を核にした組織的・系統的な取組
- * わかる喜び・学ぶ楽しさを実感できる授業
- * 学校での学びが家庭・社会に生きる授業の工夫
- * 基礎的・基本的な知識・技能の習得と活用
- * 探究活動を通した主体的・対話的で深い学び
- * 自学自習する子の育成
- * 言語活動の充実と言語能力の育成
- * グローバル化時代に対応する実践的英語活動
- 朝学習、ぐんぐんタイム（1～3年生）、ノート指導、紫明漢字検定、調べ学習、レポート作成
- 家庭学習課題の工夫（学習予定表を活用した予習・復習の習慣づけ、自主学習）
- プログラミング教育、GIGAスクール構想
- 音楽スクールサポーター、英語専科・ALTによる専門性を活かした授業
- TT等を活用した個々の学力の伸長
- スミレ教室と連携した個に応じた学習支援
- 学校図書館の活用

<豊かな心>

- * 道徳教育の充実
 - ・自分の生き方を見つめ、日常の行動に生かす
- * 規範意識の育成
 - ・挨拶の励行、基本的生活習慣の確立
- * 伝統文化・芸術に触れ、豊かな感性・情操を育む教育
- * 多様性を理解する姿勢の育成
- * 支え合い高め合う集団作りの推進
- * 「いじめをしない・させない」学級・学校集団
- 児童会のあいさつ運動
- サンサンさわやかウイークの取組
- 情報モラル教室、薬物乱用防止教室、非行防止教室、スマホやゲームへの依存防止
- 児童会活動の充実、たてわり活動によるリーダーの育成、個々の有用感
- 福祉教育・人権教育の充実

何のために学ぶか
学びをどう生かすか

家庭

- ・ 基本的生活習慣の確立
- ・ 家庭学習の習慣づけ
- ・ 親子のふれあい・対話
- ・ 地域行事への参画

<健やかな体>

- * 体力の向上と保健教育の充実
- * 飲酒・喫煙・薬物に関する正しい知識と生涯にわたっての行動に結び付く指導の徹底
- * 「自分の命を自分で守る」「人を危険にさらさない」安全教育の徹底
- * 新たな感染症や病気・けがに対する正しい理解力と、自分の健康を保持しようとする意識・態度の育成
- * 食に関する指導の充実
 - 大なわ大会、すいすい遊び、体うごかし大会
 - 性に関する指導 ○ 養護教諭による保健指導

地域

- ・ 地域教育の充実・連携
- ・ 学校運営協議会
- ・ 学校教育支援ボランティア
- ・ セーフガード、こども110番のいえ

<目指す学校像>

- ◎ しっかり聞いてしっかり話す学び合いができる学校
- ◎ あてに向かって実践・行動し、ともに成長できる学校
- ◎ いろんな人と仲良くし、楽しさや喜びを分かち合う学校

<目指す教職員像>

- ◎ しっかり聞きしっかり話すために、学び合い繋がり合える教職員
- ◎ あてに向かって実践・行動するために、自己研鑽に励み切磋琢磨する教職員
- ◎ いろんな人と仲良くするために、人権感覚を磨き、幅広い心をもてる教職員